

### 研究発表大会が開催されました

平成28年11月2日(水)、名古屋市教育館講堂にて、名古屋市情報教育研究会研究発表大会・第48回愛知県学校視聴覚教育研究大会が開催されました。研究部の発表内容についてお知らせします。



### 「自ら考え、自ら学び、たくましく生きる力を育む情報教育」

－ ICTを活用した授業づくりと情報活用能力を育む授業づくりを目指して－

今年度は、①判断の根拠や理由を示し、適切な資料と関連付けて自分の考えを説明したり、②多様な相手との対話や協働から自分の考え方を広げたりする子どもを育てることに重点を置きました。

#### ICT活用研究部

「ICTの特性を生かした、子どもが主体的に活動できる授業の探究」

#### 情報活用能力研究部

「情報活用能力を育成する授業の探究」



##### ICTを授業のまとめで活用したグループ



小2生活「春 はっけん  
－花ややさいをそだてよう④－」

デジタルカメラを活用し、植物の成長の様子を記録した。写真と共に、自分の思いを記録したオリジナル絵本を作った。

実物投影機を活用して絵本を友達に見せ、自分の気持ちや植物の成長について気付いたことを発表することができた。

代表発表者：林 一真(白水小)

##### ICTを授業の展開で活用したグループ



小5・小3体育「マット運動」

デジタルカメラやタブレットパソコンの動画撮影機能を活用して、技の完成度を高めた。小5の実践では、示範の動きと自分たちの動きとを比べて仲間と話し合い、技のポイントができたかを確認しながら練習に取り組むことができた。小3の実践では、動画を見ながら練習方法について話し合い、「技を成功させたい」という意欲を高めることができた。

代表発表者：堤 信二(明德小)

##### 情報モラルグループ



小6学活「LINE使用時に気を付けるルールを知る」

LINEの疑似体験を、付箋紙を活用して行った。「小学生にLINEは必要か不要か」という課題に対して情報の交流を行い、新しい自分の考えをもつことができた。

代表発表者：鈴木 喜仁(宝小)

##### 小学校高学年グループ



小5国語「町じまんを一つ選んで、すいせんしよう」

「東山動物園と名古屋港水族館のどちらがおすすめか」という課題に対する意見を付箋紙に書いて矢印で結び、順序立てて表すことで、自分の考えを広げることができた。

代表発表者：稲葉 敦志(東桜小)

##### 小学校低学年グループ



小2生活「春の町ではっけん」

「学区の公園の面白いところや、便利なところを考えよう」という課題で情報の交流を行った。友達の見解や質問、答えを自分の考えに付け加え、新聞にまとめることができた。

代表発表者：大島 創平(名東小)

### アンケートから

- ・話し合いの流れを付箋で可視化することをやってみたい。
- ・マット運動は参考にできそうに感じた。
- ・体育の授業で、子どもたちがカメラで友達を撮影したり、自分の映像を確認したりできるのは、技術の向上に近道できそうです。付箋を使い、情報の交流をすることで、自分の考えが広がることができると知り、参考にしたいです。
- ・実践例の動画があり、とても雰囲気伝わってきた。
- ・情報活用能力研究部の情報活用能力を育成する授業例が、PCだけでなく「情報をどう扱うか」という面に取り組んでいてよかった。



### 平成28年度 教育研究派遣員(情報教育)

乗京 佑太郎 (植田東小)

「できた！分かった！楽しいと実感できる子どもの育成」  
－ ICTを活用したユニバーサルデザインの授業づくりを通して－

長谷川 堅亮 (西味鏡小)

「自らの課題に気付き、その解決に向けて努力し続けることのできる児童の育成」  
～ ICTを活用した話し合い活動を通して～

藤井 早苗 (桜田中)

「ICTを活用した『分かった』を増やす数学科の授業作り」

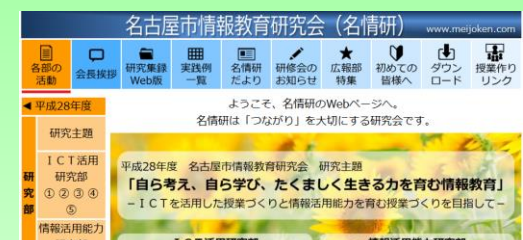
宮田 翔太 (柳小)

「デジタルカメラを活用して話し合い、意欲的に学習に取り組む児童の育成」



### 名情研Webのご案内

「名情研Web」では、名情研会員以外の方にも役立つ情報を発信しています。スマートフォンでも見やすくなりました。



「名情研の活動って？」  
「ICTを生かしたい！」  
「もっと実践が見たい！」

<http://www.meijoken.com/>

名情研

検索